

済生会山口総合病院 外来医師担当表

平成26年5月25日現在

●各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
 診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)
 急患の場合はこの限りではありません。
 ●都合により代診・休診とさせていただきます場合があります
 のでご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	小野 史朗 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)
		塩見 浩太郎 (循環器科)	國近 英樹 (循環器科)		塩見 浩太郎 (循環器科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
		福井 剛 (循環器科)	赤川 英三 (循環器科)		赤川 英三 (循環器科)	福井 剛 (循環器科)
	腎臓科	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	* 藤井 英雄 (循環器・腎臓科)	今井 剛 (腎臓科)	渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)
				渋谷 正樹 (循環器・腎臓科)		
※呼吸器科、 神経内科、 リウマチ科は 完全紹介予約制	血液・内分泌・ 糖尿病科	藤田 直紀 (血液・内分泌・糖尿病科)	村木 和彦 (血液・内分泌・糖尿病科)		村木 和彦 (血液・内分泌・糖尿病科)	藤田 直紀 (血液・内分泌・糖尿病科)
	消化器科	原田 稔也 (消化器科)	佐々木 敏行 (消化器科 胆膵)	花田 浩 (消化器科 肝臓)	佐々木 敏行 (消化器科 胆膵)	白石 龍 (消化器科)
	呼吸器科		* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
	【専門外来】	○神経内科 毎週水曜日	* 古賀 道明医師の診察となります。			
	○リウマチ科 毎週金曜日	* 久保 誠医師の診察となります。				
外科 083-901-6107	1診	小林 俊郎 (心血管・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)	郷良 秀典 (心血管・呼吸器)	神保 充孝 (呼吸器・一般)	高橋 剛 (消化器・一般)
	2診	斎藤 聰 (血管・一般)		藤田 陽 (血管・一般)		
	【専門外来】	○乳腺・内分泌外来 午後0時～午後1時 毎週火曜日	上杉尚正 医師の診察となります。			
		午後2時～午後3時 毎週金曜日	高橋 剛 医師の診察となります。			
		○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日	斎藤 聰 医師の診察となります。			
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師
	【受付時間】	午前8時30分～11時30分		【乳児検診・予防接種】	月曜日・水曜日・金曜日	午前10時～11時
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	菅田 裕士	* 非常勤医師	菅田 裕士	菅田 裕士	菅田 裕士
		○菅田医師 午前9時～診療開始 ○水曜日のみ午後受付あり 午後3時～4時(新患・再来) ○火曜日のみ午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。				
脳神経外科 083-901-6109	1診	* 湧田 幸雄	北原 哲博	* 完全予約制 * 湧田 幸雄	休診	北原 哲博
		○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時				
整形外科 083-901-6108 ※初診は完全紹介制	初診	大中 博司 (脊椎・外傷)	三原 修三 (肩関節・外傷)	井上 裕文 (脊椎・外傷)	* 完全紹介予約制 岸本 哲朗 (脊椎・人工関節)	大野 晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本 哲朗	大野 晃靖	大中 博司 (脊椎・外傷)	井上 裕文	三原 修三
	○大中医師 水曜日は午前中のみ					
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷 信三	* 非常勤医師	古谷 信三	古谷 信三	古谷 信三
	○不妊外来(火)午前のみ					
眼科 083-901-6123 ※初診は完全紹介制	1診	休診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師	休診
	1診	* 非常勤医師 第3・4月曜日	休診	* 非常勤医師	休診	* 非常勤医師 第1・2金曜日
	○毎週水曜日(院外紹介可) 午前9時～午前11時 * 山口大学より非常勤医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲 啓治	大場 一生	城甲 啓治	大場 一生	大場 一生

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIは直接ご予約できます。CT予約 083-901-6149 予約受付
	放射線科検査についてのご相談は放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。

予約受付(月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時)
 TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357
 E-mail: renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、または病院宛にご郵送等にてお願いいたします。

Life No.69

済生会山口総合病院広報誌 平成26年6月10日発行

済生会山口総合病院 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL 083-901-6111(代表) FAX 083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。



地域医療支援病院
 日本医療機能評価機構認定病院

山口県済生会山口総合病院
 発行：地域連携委員会 広報チーム
 発行責任者：院長 城甲 啓治
 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2014年6月号

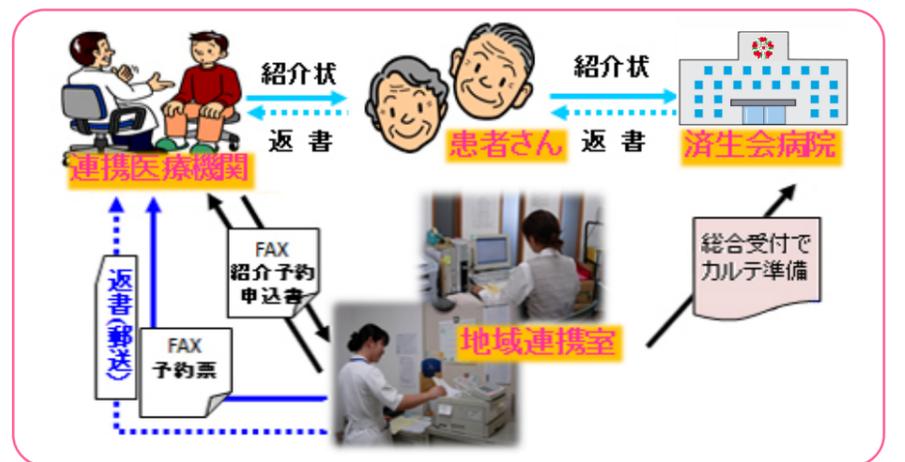
地域連携室からのお知らせ

地域連携室 師長 河嶋 裕子

地域連携室では、平成14年の開設以来、地域の医療機関等との相互連携をはかり、患者さんに的確でスムーズな治療を受けて頂くためのお手伝いしております。

《患者さんご紹介予約システムについて》

このシステムでは、連携医療機関の先生から地域連携室へFAXでご紹介を頂き、診療科の予約をお取りしています。その後、総合受付では、予約が完了した患者さんのカルテを事前にお作りし、当日のご来院をお待ちしています。連携医療機関の先生方に、「患者さんご紹介予約」というシステムを有効に利用して頂くことで、できるだけ患者さんをお待たせしないよう、また、診察時間を確保できるように地域連携室では努めております。



《診療体制の変更について》

4月の医師異動に伴い、外来診療の体制が次のとおり変わりましたので、お知らせ致します。外科専門外来の「乳腺外来」は、4月より「乳腺・内分泌(甲状腺腫瘍等)外来」として診察を始めております。どうぞご利用ください。

- ・火曜日(午後0時～午後1時)
- ・金曜日(午後2時～午後3時)

医療機関の方へのお願い：MR・CTの予約については、当院のホームページまたは、Life《最終頁下段の医療機関の先生方へ》でお知らせしておりますが、直接予約専用電話番号へご連絡の上、日程等の調整をお願いいたします。

《用語の解説》

本誌最終頁の「外来医師担当表」に赤字で記載しております、**完全予約制**、**完全紹介制**、**完全紹介予約制**について説明させていただきます。

- ☆完全予約制…紹介の有無に関わらず事前に予約をお取り頂くことが必要な外来
- ☆完全紹介制…予約の有無に関わらず、医療機関からの紹介(紹介状の持参)が必要な外来
- ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

ヘリコバクターピロリ感染症について



内科部長 原田 稔也
(消化器内科)

どのような菌ですか?

ヘリコバクターピロリ菌は、胃の中に住んでいる菌で、通常幼少期に感染すると言われています。衛生状態が悪かった時代には、生活用水から感染していた可能性がありますが、上水道などが整備された現代において、若い世代での感染率は劇的に低下してきています。また、感染者からの唾液を介した感染が考えられ、離乳食開始時の口移しなどが原因となることもありますので注意が必要です。(ちなみに、虫歯も口移しにより感染します。)

除菌は可能ですか?

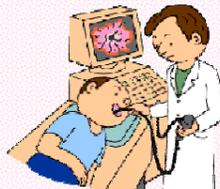
ヘリコバクターピロリ菌は、胃潰瘍、十二指腸潰瘍の原因になるだけでなく、慢性の萎縮性胃炎を起こし、胃がんの原因になることが知られています。これまでも胃潰瘍、十二指腸潰瘍があれば、ヘリコバクターピロリ菌の除菌療法(保険診療)が可能でしたが、昨年より、ヘリコバクターピロリ感染胃炎に対して、除菌療法(保険診療)ができるようになりました。

※胃炎(慢性萎縮性胃炎)で除菌を希望される場合には内視鏡検査は必須です。

検査の順番は

① 内視鏡検査

↓
検診で内視鏡検査を行った場合には、検診のデータが使える場合がありますのでご相談ください。



② ヘリコバクターピロリ感染診断

です。

(①、②同時も可能です)

どんな治療方法がありますか?

除菌療法は、抗生物質とプロトンポンプ阻害剤という内服で行います。除菌率は70%程度で、除菌不成功例では、2次除菌(抗生剤を変更しての治療)が可能です。副作用は主に下痢・腹痛などです。除菌が成功すると胃炎が改善し、発がん率の低下が期待できますが、逆流性食道炎*になる可能性もあります。完全には予防できないため、定期的な内視鏡検査は必要です。

※除菌が成功した患者さんのうち、少数の方に逆流性食道炎の発現が報告されています。いずれも症状は軽微あるいは無症状の場合が多く、治療が必要となるケースはまれです。これらは、除菌によって低下していた胃酸分泌が正常に戻ったために起こると考えられています。

健康講座

テーマ: ウイルス性肝炎 ～B型・C型肝炎を中心に～

日時: 平成26年6月24日(火) 午後3時～午後4時
場所: 済生会山口総合病院 4階大会議室
講師: 内科部長 花田 浩(消化器内科)



地域の皆さまに、より健康な生活を送っていただけるように毎月1回健康講座を開催しております。参加無料です。お気軽にご参加ください。

リハビリテーション部より

飲み込みにくさを感じる時は…



普段、食事の際に飲み込みにくさを感じたことはありませんか?今回はそんな時に **むせにくい方法** のいくつかをお伝えしたいと思います。

- ① 座って食べるようにしましょう…ベッド上で介助により食事をされる方で、むせる場合は、ギャッジアップ 30~60° に調整すると飲み込みやすくなる事があります。寝たまま食べると気管に入りやすくなり危険です。
- ② あごを引いて食べましょう…あごをあげた状態で食べると気管に入りやすくなり危険です。
- ③ 食事の形態に注意しましょう

一般に食べにくいとされている食べ物

形態	具体例
水分	水やお茶などの飲み物
酸味の強いもの	酢の物
パサつくもの	パン・いも・ゆで卵
弾力の強いもの	こんにゃく・かまぼこ
喉に張り付くもの	パン・もち・わかめ・のり
粒が残るもの	ピーナッツ・大豆
繊維の強いもの	青菜・ごぼう・ふき



- ④ 逆流しやすい方は…食後1時間程度、横にならないようにしましょう。
- ⑤ 1日3回は歯磨きをしましょう。

※①~⑤の方法でもむせ込みが多い場合は、当院耳鼻咽喉科へご相談下さい。

職場紹介 コーナー

看護部統括室

看護部は病院職員の6割にあたる350名の組織です。看護部の理念である「思いやりのある看護」を提供できるように、看護職員が生き生きとやりがいをもって働き続けられる職場づくりをめざしています。

看護部統括室は、看護部長・副看護部長3名・事務1名の5名で構成し、人事管理・労務管理・人材育成等、様々な角度から看護部の運営およびサポートを行い、病院経営に参画しています。

